障害福祉サービス共通評価基準　概評　〔各シート共通〕

○概　評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。
①非該当とした項目
１人権への配慮
（６）地域との接点
①ー３地域に向けての講座や研修などを企画、実践している。
・現状の人員では難しい。
③ー１～４　実習生、ボランティアの受け入れ
・資格を有する事業であるため、ボランティア等を受け入れるのは難しい。
（７）信頼と安全性の確保
①ー５　必要に応じて消防署や警察署との連携を取っている。
・利用者宅への訪問支援が主のため、各々の利用者居住地域管轄の消防署等と連携を取ることは難しい。
３ホームヘルプサービス事業
（１）ホームヘルプサービスの提供
③ー２　希望があればいつでも入浴できるように努めている。
・スケジュール調整を行いヘルパーを派遣しているため、いつでもという体制は取れない。
（４）健康管理などへの支援
①ー４　体調不良等に対応できる看護職等が配置されている。
・体調不良の際の対応は、契約書において、各利用者のかかりつけ医へ連絡し指示を仰ぎ対応するように
定めている。
（５）利用者評価の受け止め
①ー１．２　サービスの評価の場として、利用者会・アンケートを実施している。
・匿名性というニーズに応えることが難しいため実施していない。
②独自に必要と思われる評価項目等
・移動支援等で利用者同乗にて支援しているため、車両運転等に関する評価項目が必要ではないかと思われる。
③項目評価を通じて気づいた点
・在宅でのサービスを提供するホームヘルプサービスでは、施設等より情報を共有する機会が少ないため、
普段のサービス提供の記録などしっかり記入し、その情報を共有できるようにしていく必要があると感じる。